

【寄稿】

2025 STEM Joint International Conference に参加して

竹原文代(神田外語学院)



2025年11月8日、釜山教育大学で行われた国際大会のテーマは”Unleashing Movie Power in English Education”でした。Englishと書かれたサーフボードで、映画フィルムの波を颶爽と乗りこなす人物が描かれたポスターは、この大会で刺激を与えてくださったプレゼンターお一人おひとりの姿そのものであり、同時に、その刺激を受け取る私たち参加者の未来を象徴しているようでした。

大会は3名のKeynote Speakersによる講演を皮切りに、合計24名の発表が行われました。どの時間帯も魅力的な内容ばかりで拝聴する発表を選ぶのは非常に難しく、「ハーマイオニーの逆転時計(Time-Turner)*」があつたら、すべて見られるのに…と何度も思いました。そんな思いを抱きつつ、気づけば大会はあつという間に終了の時間になっていました。今回のテーマのキーワードでもあつた”unleash”的言葉通り、発表者の皆さまが惜しみなく情熱を解き放ち、教育への思いや実践を共有してくださったことで、もっと知りたい、もっと学びたいという貪欲な気持ちが湧き上がったのは、きっと私だけではないはずです。



そして特筆すべきはSTEMの皆さまによる温かいおもてなしです。空港やホテルでの丁寧なお迎え、会場とホテル間の貸切バスでの移動、そして大会当日の夜には韓国の伝統料理を堪能し、釜山の美しい夜景が見られるルートでホテルまで送っていただくなど、大会以外でも心に残るホスピタリティに触れ、まさに至れり尽くせりのVIP対応でした。

来年度の大会はハロウィーンの時期に開催予定とのこと。STEMの皆さま、そして全国のATEMの皆さまと、秋のソウルで再び学び合える日を楽しみにしております。



*逆転時計(Time-Turner):小説『ハリー・ポッター』シリーズに登場する、数時間巻き戻した先で別行動ができる魔法アイテム